



OSAKA-TEMMABASHI ROTARY Club Weekly Bulletin

第2660地区 大阪天満橋ロータリークラブ 創立 昭和42年(1967)11月4日

事務局 〒530-0001 大阪市北区梅田1丁目9番20号 大阪マルビル第一ホテル

例会 毎週木曜日 12時30分 ヒルトン大阪4F

会長 川原 和彦 幹事 永田 秀次 広報委員長 高良 尚志

電話(06)6345-1115(直通) 電話(06)6341-4411(ホテル) FAX(06)6344-8222

E-mail:temma-rc@temmabashirc.xsrv.jp http://temmabashirc.xsrv.jp



<四つのテスト> 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

SEPTEMBER 6 2012 NO. 2170

新世代のための月間

☆☆ 今日のプログラム ☆☆

- 1) 例会 (2170回)
- 2) 国旗およびロータリー旗に礼
- 3) ソング 君が代・奉仕の理想
- 4) 卓話 新世代のための月間記念卓話
「4年間の活動で得たこと」
「キャンプ活動をとおして感じたこと」
一般財団法人 大阪市青少年活動協会
ボランティアスタッフ 田端 浩多 様
ボランティアスタッフ 津田 彩子 様

次週(9月14日)のお知らせ

- 1) 三世代クラブ合同例会 (2171回)
- 2) ソング 君が代・奉仕の理想
- 3) 合同社会奉仕事業報告
大阪大手前ロータリークラブ
社会奉仕委員長
曾我部 律夫 様

☆☆ 9月度のお誕生日 ☆☆

2日 在本 茂	9日 安田 義治
16日 中村 健輔	18日 宇野 稔
19日 中島 清治	20日 寺村 清
21日 高田 肇	24日 南川 和茂
26日 福井 興	(敬称略)

** 先週の例会報告 **

☆☆ 会長報告 ☆☆

こんにちは!高島ガバナー、そしてご来訪のビジターの皆様、ゲストの皆様、本年度青少年交換学生アンドレ・マルコ・レイト君ようこそお越し下さいました。

どうぞお時間の許す限り、ごゆるりとお過ごしくださいませ。また、会員の皆様多数のご出席誠にありがとうございます。

本日は、高島ガバナーが公式訪問としてお越し頂き誠にありがとうございます。事前にガバナーよりIM6組のクラブ訪問の折は、ふるさとに帰った想いで伺いますのでよろしく!とのお言葉を頂いておりました。そのような雰囲気の中で先ほど理事・役員懇談会をさせて頂きました。のちほど卓話をお願いしておりますので最後までよろしく願い申し上げます。

会長報告

1. 8月初めにご報告の本年度で最後となりますWCSプロジェクト事業・ネパールとのマッチンググラントにつきまして、先週ロータリー財団より全額振込が完了しました。後程国際奉仕委員会より概要をお願いします。関連しまして、先週土曜日に地区財団セミナーに銚田副会長・中野FVP担当・小生で出席。ネパールでのWCS終了しますと直ちにFVPの準備と申請に着手し在本会長年度で実施と大変あわただしい本年でございますし・・・高島ガバナー年度がFVP元年という大事なスタートでございます!会員の皆様には改めての機会を設けご説明・ご理解・ご協力とを考えております。

2. 本年度青少年交換学生 アンドレ・マルコレイト君が5170地区米国カリフォルニア州サンノゼより、昨日関西国際空港に到着しました。徳岡会員ご夫妻、銚田副会長、永田幹事、目幸委員長、山本地区委員、お出迎えありがとうございました。詳細は後程青少年交換委員会よりよろしく願いいたします。

☆☆ 出席報告 ☆☆ () 内は会員総数を基準とした値

国内ビジター	2名	会員総数	68名	8月30日の出席率	80.36%
国内ゲスト	2名	会員出席	45名(56名)	5週間前(8月2日)の	
外国ビジター	0名	出席規定適用免除	21名	メイクアップを含む出席率	93.33%
外国ゲスト	0名	会員欠席	11名	メイクアップ実施会員	1名(欠席者5名)

☆☆ 幹事報告 ☆☆

- ①地区より「2012-13年度のための 地区協議会記録書」ならびに「2012-13年度地区委員会活動計画書」が届いておりますので関係各位にお配りしております。
- ②「ロータリーの心と実践 2012年度改訂版」に訂正箇所がございます。訂正の文書を本日配布させて頂いております。
- ③9月14日(金) 12:30~14:00 帝国ホテル大阪にて「三世代クラブ合同例会」が開催されます。本日ご案内をお配りしておりますので出欠のご返事を事務局まで必ずお願いいたします。なお、13日(木)の例会は14日に移動となりますのでお間違いないようお願いいたします。「三世代クラブ合同例会」に多数のご出席をお願いいたします。
- ④9.10月卓話予定者表をお届けしております。担当になられた方は卓話のテーマ及び卓話者を事務局までご連絡お願いいたします。
- ⑤「R I 第2660地区 2012~13年度 地区大会」の出欠のご返事を事務局までお願い致します。なお、申込書下方に分科会の出席対象者が明記されておりますので該当されます会員各位は分科会へのご参加もよろしくお願い致します。
- ⑥本日例会終了後、10F「京都の間」にて9月度定例理事会を開催いたします。関係各位宜しくお願いいたします。

☆☆ にこにこ箱 ☆☆ 敬称を略す

本日はよろしくお申し上げます。

高島 凱夫ガバナー

高島凱夫ガバナーのご来訪心より歓迎申し上げます。

川原 和彦

高島凱夫ガバナーのご来訪を心より歓迎申し上げます。

鎌田 充生

高島凱夫ガバナーご来訪を歓迎して。

在本 茂

高島ガバナー今日の日を心待ちしていました。

ご指導のほどよろしく。

重里 國麿

高島ガバナー数あるロータリークラブから8番目にガバナー公式訪問に選んで頂きありがとうございます。これからいよいよ多忙な時期が始まります。どうかお身体をご自愛下さい！そして、元気いっぱいのパストガバナーになれる事をお祈り申し上げます。

中川 正照

高島ガバナー本日はよろしくお申し上げ致します。ご苦勞様です。

郡 悦清
高島ガバナー、ようこそ。 福原 哲晃
高島ガバナー御来訪有難うございます。

石田 道夫

高島ガバナーの御来訪に感謝致します。地区大会を成功させましょう。

中村 健輔

高島ガバナー、色々ありがとうございます。アンドレ君を宜しく。

徳岡 昭七郎

高島ガバナー本日よろしくお申し上げ致します。

永田 秀次

先週の卓話、ご清聴いただきありがとうございました。

坂本 一民

平成24年8月30日 合計金 71,000円
累計金 615,000円

☆☆ 先週(8月30日)の卓話 ☆☆

「クラブ公式訪問にあたって」

R I 第2660地区ガバナー

高島 凱夫 様



3人目の日本人R I 会長である2012~13年度 R I 会長田中作次氏のテーマは「Peace Through Service~奉仕を通じて平和を」です。これは、ただ単に戦争と平和ということではなく、この平和は、一人ひとりが心穏やかに日々を生きていくことを意味し、このことが、ロータリーの究極の目的で、ロータリーにしか出来ない世界平和に通じる道である、と述べています。

ロータリークラブは未来に続くものと信じていますし、皆様方もそう願っていると思います。

そのためには、ロータリークラブを引き継いでいく「若いロータリアン」の育成に力を注がなくてはならないでしょう。

それに加え、未来の地球平和を維持していく「若い力・若いリーダーを育む」義務がロータリアン、あるいは世の中の先輩である私たちにはあると思います。それを踏まえて、2012～13年度の地区方針を「育もう未来の力を～飛躍～」といたしました。

停滞している現状を脱却するためには、質の高い、ロータリーにふさわしい新しい力を注入する必要に迫られていることは、皆様方お判りだと思います。さまざまな社会的変化に伴い、ロータリー自身、ロータリアン自身が変化して行く→変わらなくてはいけないのです。今までのロータリーに固執することなく、良いことは率直に認め、受け入れることが「真のロータリアン」であり、ロータリーの発展に貢献する最大のものと思います。

今年度は、次の4つの言葉をKeywordにさせていただきたいと思います。

①会員増強・会員維持 ②会員研修 ③健全な青少年の育成 ④平和な社会への貢献

◎会員増強についてのお願い

現在世界で、120万人のロータリークラブ会員を、2012～15年までに130万人にするのがRIの目標です。当地区の2012年2月度の会員数は3,710名です。大阪でも全力を尽くして「ロータリアンの素質」を持った会員を増強する努力をしなければなりません。地区で3,900名、各クラブ6%の純増をお願いいたします。

◎東日本大震災支援（災害支援）のお願い

Keywordには入れていませんが、震災支援も大きな責務と考えます。今年度も地区としては、災害支援を継続して参ります。この支援は、今後何年に及ぶ事業か判りませんが、ロータリーとし

て継続すべき大きな事業の一つであると考えて下さい。

◎結びに

私は「灯心に火を点す」という奉仕活動が大切だと思い、奉仕活動を行なっています。お互いのニーズがかみ合わないときは、そっと火を離し、心が通うまでじっと待つことも必要な時もあります。一度ともった灯が、明るく周囲を照らし、奉仕をする人も「して良かった」、奉仕を受ける人も「それを受けて幸せだ」と思う奉仕事業が大切だと思っています。その奉仕を実行、持続するためには、ロータリアンにふさわしい若い力が必要なのです。

—本年度青少年交換受入学生—

本年度青少年交換学生のアンドレ・マルコ・レイト君です（川原会長とともに）。



☆☆ 本日のランチメニュー ☆☆

- ・チキンクリームチャウダー
- ・ハンバーグステーキ、とろけるモッツアレラチーズ添え、トマトデミグラスソース
- ・紅茶のブランマンジェ、柿のソース ジン風味
- ・ライス ・コーヒー

奉仕の理想

元京都RC

作詞 前田和一郎

元東京RC

作曲 萩原英一

奉仕の理想に集いし友よ

御国に捧げん我等の

生業

望むは世界の久遠の平和

めぐる齒車いや輝きて

永久に栄えよ

我等のロータリー

ロータリー

☆☆新世代のための月間 (New Generations Month) ☆☆

年齢30歳までの若い人の育成を支援するすべてのロータリー活動に焦点を当てるために、9月は「新世代のための月間」に指定されている。ロータリー・クラブは、「各ロータリアンは青少年の模範」(Every Rotarian an Example to Youth) という標語を、「新世代のための月間」中のクラブ会報や広報資料に使うよう奨励されている。

各ロータリアンの責務は、年齢30歳までの若い人すべてを含む新世代の多様なニーズを認識しつつ、よりよき未来を確実なものとするために新世代の生活力を高めることによって、新世代に将来への準備をさせることである。すべてのクラブと地区は、新世代の基本的ニーズを支援するプロジェクトに着手するよう奨励されている。

基本的ニーズとは、健康、人間の価値、教育、自己開発である。新世代のためのRI常設プログラムには、インターアクト、ローターアクト、ロータリー青少年指導者養成プログラム、ロータリー青少年交換がある。奉仕の機会に関する項目の内容(例えば、危機下の児童、健康管理、識字・計算能力向上)もまた新世代のニーズに取り組むものである。

インターアクト (Interact)

インターアクト・クラブは、奉仕と国際理解に貢献する世界的友好精神の中で相共に活動する機会を青少年に与えるために結成される。インターアクト・クラブに入会できる者は高校に在学中の学生または年齢14歳から18歳までの若い人である。

ローターアクト (Rotaract)

ローターアクト・プログラムは、青年男女が個々の能力の開発に当たって役立つ知識と技能を高め、それぞれの地域社会における物質的、あるいは社会的なニーズに取り組み、親睦と奉仕活動を通じて全世界の人々の間により良い信頼関係を推進するための機会を提供するものである。ローターアクト・クラブは、提唱ロータリー・クラブの近隣地域内に居住、または就職あるいは就学している18歳から30歳までの青年によって構成される。

ロータリー青少年指導者養成プログラム (Rotary Youth Leadership Awards—RYLA)

ロータリー青少年指導者養成プログラム (RYLA) は、年齢14歳から18歳まで、ならびに19歳から30歳までの若い人のためのRI常設プログラムである。

青少年交換 (Youth Exchange)

青少年交換は、年齢15歳から19歳までの青少年に母国以外の国を訪問したり、そこに留学したりする機会を提供するRI常設プログラムである。長期交換プログラムは、学生に1学年度海外に留学する機会を与える。一方、短期交換プログラムは、学生に最低数週間の外国訪問の機会を与える。

☆☆ローターアクトとは☆☆

ローターアクトクラブ (RAC) とは、18～30歳(厳密には、30歳になった後の6月30日まで)の若年成人を対象に、奉仕を志向する市民と指導者を育成するため、ロータリークラブ (RC) が提唱する世界的な団体です。地域社会を基盤とするRACと、大学を基盤とするRACの2種類のRACがあり、1クラブは、少なくとも15人の創立会員でスタートすることが望まれています。「ローターアクト (RA)」の名称は、「ロータリー」(Rotary) と「行動」(Action) からきています。